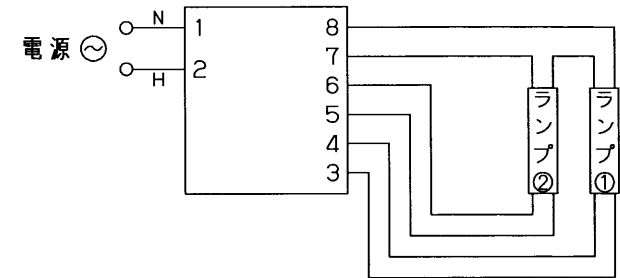


適合ランプ	FHP45	FHC27, 34
使用場所	器具内用	
定格周波数	50Hz/60Hz	
使用電圧変動範囲	94V-259V	
定格電圧	100V/200V/242V	
入力電力	96W/95W/95W	96W/94W/94W
入力電流	0.97A/0.48A/0.4A	0.97A/0.475A/0.395A
力率	高力率	
二次電圧(負荷時)	291V	216V※
ランプ電流	0.31A	0.40A
二次短絡電流	0.6A	
質量	約400g	

※ FHCを使用する場合は、二次電圧216Vを記載して下さい。

結線図



◎規格・試験法
・電気用品安全法技術基準

◎仕様

1. 口出線：φ1.0及びφ0.8単線を使用してください。(皮むき長さ8~9mm)
2. ケース材質：鋼板
3. 絶縁階級：E種

◎使用条件

1. この安定器は器具内専用です。(別置はできません)
2. 器具周囲温度5~35℃でご使用ください。
3. 必ず器具アースを取り付けてください。
4. 赤外線を用いた光リモコン装置とは、相互干渉することがあります。
5. 高湿度(85%以上)、油煙、じんあいの多い場所での電子部品の劣化や絶縁劣化につながりますので使用できません。
6. 安定器からランプまでの配線はφ1.0及びφ0.8の単線を使用し、配線長は3m以下となるようご使用ください。
7. 器具内配線は、口出線仕様に示す配線用ビニル電線を使用してください。集合線、平行線は、使用しないでください。又電源線、出力線は、相互に束線しないでください。
8. 放熱構造や取付構造の改造等による変更はしないでください。
9. 安定器からランプまでの配線長のうち3~6番側配線長は、7~8番側配線長より短く配線してください。

10. 出力端子の結線は右上結線図のように、3-4端子と8端子、5-6端子と7端子を同一のランプに接続してください。
11. FHCを接続する場合の結線は右上結線図のように、FHC34(ランプ①)は3-4端子および8端子に、FHC27(ランプ②)は5-6端子および7端子に接続してください。
12. 国内専用仕様です。海外での使用は出来ません。
13. 調光は出来ません。
14. 仕様は、予告なしに変更する場合があります。
15. リード線が同梱されています。(下表参照)

リード線K(本)	L(mm)	皮むき寸法及び圧着端子
白(1)	113	
黒(1)		
赤(2)	413	
青(2)		
黄(1)		
白(1)		

16. 安定器リニューアルの際には、必ず適合診断を実施し、適合性を確認してから施工してください。詳細は、取扱説明書で確認してください。
17. 安定器交換時は、改造工事年月及び工事者名を表示又は記録し、保存してください。また、入力電流、消費電力など既存器具銘板値と異なる場合は、既存器具銘板値とは別に必要な定格値を表示又は記録し、保存してください。



安全に関するご注意

商品を安全に使用いただくためにはカタログ及び取扱説明書を参照いただく必要があります。

形名	FMB-2-456211R		品名	東芝蛍光灯電子安定器 FHP45W 2灯用 100V-242V インバータPN	
	承認	担当		図番	AA2006-04384-02
	浦谷	高橋浩	東芝ライテック株式会社		
尺度	——	単位mm			